

11月18日 献血にご協力を！



献血は一人ひとりの善意によって支えられています。輸血医療は代わり得るものがなく、生命を救う唯一の手段が献血です。血液だけは人工的に造ることができません。病气やけがの人々のため、皆さまの献血が必要です。ご協力をお願いします。

日時 11月18日(木)
午前9時30分～11時30分

場所 保健センター
(役場1階東玄関側)

持ち物 献血カード
カードをお持ちでない方は運転免許証などご本人を証明できるものをご提示ください。

※今回は、400ml献血(体重50kg以上の方)のみとさせていただきます。
※献血にお出かけいただいで

も、当日の健康状態によっては献血いただけないことがあります。

※新型コロナウイルス感染症対策として、マスクの着用をお願いします。また、発熱や咳などの風邪症状がある方は、献血を控えてください。

問い合わせ先

保健福祉課健康推進係
(32)2554

参加者募集 ゲートキーパー養成講座(3回コース)

「ゲートキーパー」とは大切な命を守るために、自殺を予防する「命の門(ゲート)」の守り人(キーパー)のこと。家庭や地域、職場、保健、医療、教育などの場面で身近な人のこころに不調を抱える人や自殺に傾く人のサインに気づき、必要な支援につなげ、見守る人のことです。

専門的な役割ではなく、だれもがそれぞれの立場からゲートキーパーとしての意識を持ち、地域や職場でできる行動をすることが、自殺対策につながります。

講座に参加して身近な人の「いつもと違う」様子に気づき、勇気を出して声を掛けられるようゲートキーパーの役割について学びましょう。

※定員(20名)になり次第、締め切りますのでお早めにお申し込みください。
※3回全てに参加をお願いします。

※感染警戒レベルの状況により中止される場合がありますのでご承知おきください。

申し込み・問い合わせ先

保健福祉課健康推進係
(32)2554

回	日にち	時間	場所	テーマ	講師
1回目	11月25日(木)	午後6時15分～7時45分	役場2階	大切な命 -命の価値をもう一度考える-	日本自殺予防学会編集委員/ 佐久大学准教授 相後 氏
2回目	12月2日(木)	(受付) 午後6時～6時15分	大会議室	命を支える -自殺の心と向き合う-	
3回目	12月9日(木)			命の門番 -ゲートキーパーの心がけ-	

●農地の適正な管理を
一度農地が荒廃化すると、再生させるには大変な労力がかかります。また、雑草の繁茂による周辺の住環境の悪化、高木による日照不足、病害虫の発生、景観の悪化、落ち葉や枯草による周辺農地や水路への支障など多岐に影響が及びます。
耕作者がいらない、管理できない農地がある場合には担い手に貸すことを進めています。荒廃地の減少と耕作地の集約化を図りますので、農地の貸借希望の方は農業委員会へご相談ください。



作業前



播種後



作業中

こんには農業委員会です

問い合わせ先 農業委員会事務局 (32)3113

荒廃農地を再生し、ダツタンそばを栽培しました！

●荒廃農地解消

農業委員会では、馬瀬口地区の荒廃農地を解消することを目的として、ダツタンそばを栽培しました。

この農地は耕作されず背丈より高い雑草に加え、中低木が生い茂っていた荒廃農地でしたが、本年2月より、伐採や草刈り、耕起、土壌改良などを実施したうえ、ダツタンそばを播種し、収穫を迎えました。

掲載している行事などは、新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止・延期する可能性があります。

要約筆記入門講座 受講者を募集

要約筆記とは、その場の話の内容を文字で表して、耳の聞こえにくい方々に伝える通訳の方法です。

この機会に、聴覚障がい者の方との会話をつなぐ担い手として、第一歩を踏み出してみませんか。

日時・内容
第1回 12月3日(金)
「聞こえにくいとは?」
第2回 12月10日(金)
「要約筆記ってなに?」
第3回 12月17日(金)
「要約筆記を体験してみよう」
(全3回)

対象者
午後7時～9時

佐久地域に居住または勤務されている方

定員 15名

場所 佐久市野沢会館
(佐久市取出門)

1-803番地

受講料 無料

申込締め切り 11月26日(金)

申し込み・問い合わせ先

佐久広域連合
障害者相談支援センター
0267(63)5177

ジュニアスキークラブ員募集

御代田スキークラブでは、ジュニアスキークラブの部員を募集します。皆さんの参加をお待ちしております。

活動期間

令和4年1月～3月の毎週末

活動場所

佐久市 パラダ 他

クラブ費(子ども一人あたり)
7,800円

(内訳:保護者部費4,000円+子ども部費3,000円、傷害保険800円)
※以降子ども1名ごとに、

「野沢菜・大根収穫体験祭」 中止のお知らせ

毎年11月に御代田町浅間クラブで開催している「野沢菜・大根収穫体験祭」は、種まきの準備を始める7月の時点で新型コロナウイルス感染症の収束の見込みがなかったため種まきを実施していないことから開催を中止します。

参加を予定されていた方には申し訳ありませんが、ご理解をお願いします。

問い合わせ先

浅間クラブ事務局
(産業経済課農政係)
(32)3113

「やまゆり栽培講習会」 中止のお知らせ

毎年11月初旬に開催している「やまゆり栽培講習会」は、産地の天候不良等により、全国的にやまゆりの球根が不足している影響を受け、本年は中止します。

参加を予定されていた方には申し訳ありませんが、ご理解をお願いします。

問い合わせ先

産業経済課商工観光係
(32)3113

百寿の皆さまを訪問

御代田町高齢者祝賀事業

今年度の高齢者祝賀事業の対象者は、百寿の方が4名、米寿の方が75名いらっしゃいます。百寿、米寿のお祝いを迎えられること、心よりお喜び申し上げます。

百寿を迎えられたのは、栄町区の倉科フサ子さん、塩野区の樋口やす子さん、豊野区の大井芳子さん、向原区の小山ゆささんです。

祝100歳



倉科フサ子さん

百寿の皆さまの元へ、町からの敬老給付金に加え、内閣総理大臣および長野県知事からの表彰状、銀杯を携え、お祝いに伺いました。なお、今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、米寿を迎えられる方への訪問は控えさせていただきます。

百寿の皆さまへの訪問では、日々の暮らし方などのお話を聴かせていただきました。デイサービスが一番の楽しみである、午後4時には大相撲を欠かさずチェックするなど、お元気な様子が見られました。また、健康の秘訣は「ご飯であり、出されたものは毎食残さず食べている」というお話からは、改めて食事の大切さを感じる事ができました。

今回の高齢者祝賀事業をとおして、皆さまの笑顔に触れ、活力をいただくことができました。今後も高齢者の皆さまのますますのご健康・ご長寿を心よりお祈りします。

問い合わせ先

保健福祉課介護高齢係
(31)2512

*ご本人またはご家族から掲載に同意いただいた方を紹介しています。